

第14回 がん薬物療法研究討論会

参加
無料

共催：北海道病院薬剤師会

※北海道医療大学薬剤師支援センター認定薬剤師研修制度 認定研修

日時 2025年2月22日(土)14:25～16:50

開催方法 対面・Zoom

定員 100名

※申込方法は裏面（2ページ目）を確認してください

会場

北海道医療大学札幌サテライトキャンパス
札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45 12F
※JR「札幌駅」、地下鉄「さっぽろ駅」から徒歩3分



単位

- ①北海道医療大学認定薬剤師研修制度（1単位／受講証明書）
- ②日病薬病院薬学認定薬剤師制度（研修番号[Ⅱ-6]1単位）
 - ・外来がん治療認定薬剤師（1単位／受講証明書）
 - ・緩和薬物療法認定薬剤師（2単位／LMSにて単位発行）
 - ・日本医療薬学会認定がん専門薬剤師（1単位／受講証明書）

※①②は、どちらか一方のみ選択可
※単位申請中

14:25～14:30 開会あいさつ

浜上 尚也（北海道医療大学 大学院薬学研究科）

14:30～15:50 研究紹介 （各演題12分×6人、入替時間含む）

座長：飯田 慎也（旭川医科大学病院）

座長：小林 道也（北海道医療大学 大学院薬学研究科）

HER2陽性乳がん患者におけるペルツズマブ+トラスツズマブ静注療法から
皮下注療法（フェスゴ）への切り替えによる患者嗜好性調査

北海道がんセンター薬剤部 深井 雄太

エプコリタマブ投与によるCRS発現症例の報告

北海道がんセンター薬剤部 西原 夢乃

実臨床におけるPola-R-CHP療法による化学療法誘発性末梢神経障害についての検討

東札幌病院薬剤課 岡崎 一真

温罨法によるビノレルビン起因性末梢静脈炎の予防効果

北海道大学病院薬剤部 谷口 理

免疫チェックポイント阻害薬によるステロイド抵抗性の

免疫性血小板減少性紫斑病に対してピロリ菌除菌が有効だった1例

北海道消化器科病院薬剤部 田中 耕太

当院におけるがん薬物療法体制充実加算算定への取り組みと今後の課題

札幌医科大学附属病院薬剤部 山崎 将英

15:50～16:50 特別講演

座長：平野 剛（北海道医療大学 大学院薬学研究科）

データ駆動型臨床薬理学研究による支持療法の開発

徳島大学 大学院医歯薬学研究部 臨床薬理学分野

徳島大学病院 薬剤部 教授・薬剤部長 石澤 啓介

※裏面（2ページ目）もご覧ください



参加
無料

第14回 がん薬物療法研究討論会

日時

2025年2月22日(土)14:25~16:50

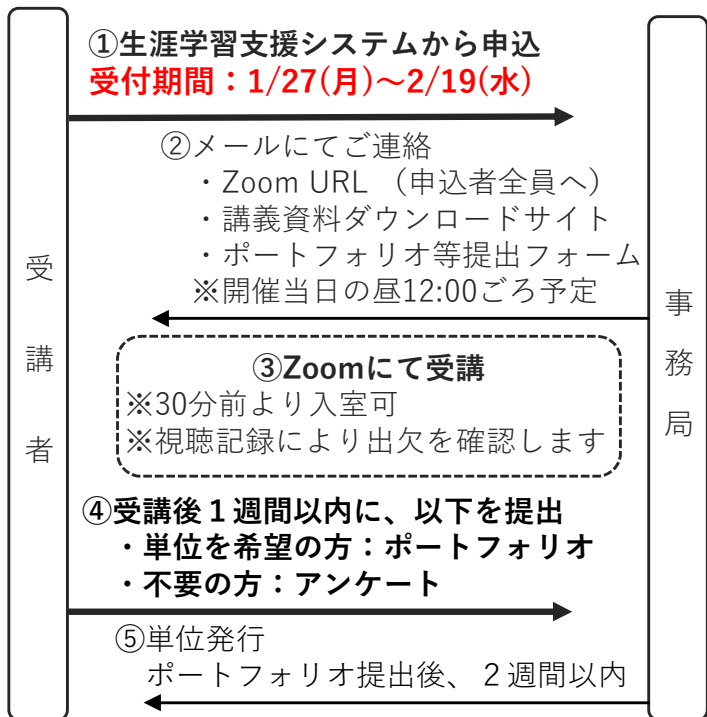
申込方法



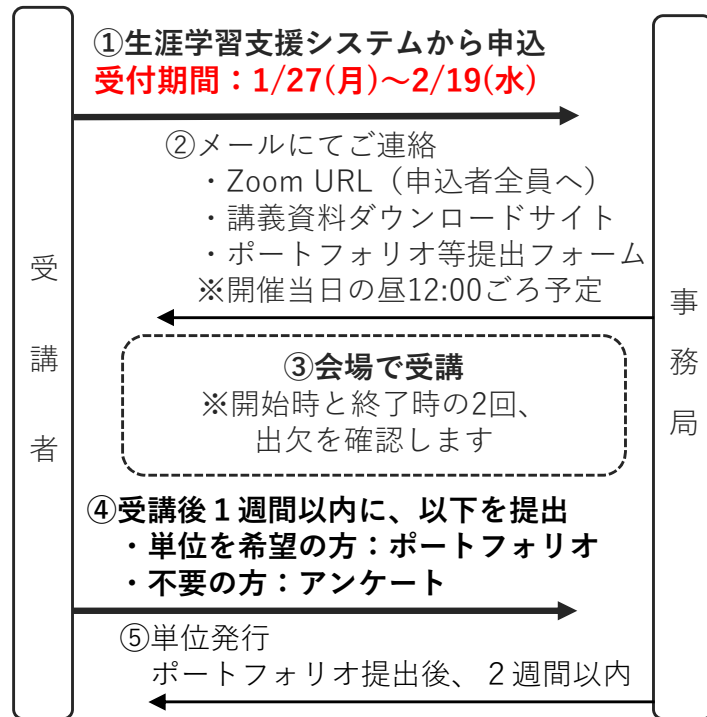
<https://www.pleso-ls.jp/pems/member/?id=G14>

- ①生涯学習支援システム（左記）にログイン後、講座一覧から講座を選び、「この講座を申し込む」をクリック
※事前に会員登録をお済ませください
- ②受講会場（Zoomもしくは会場）を選び、決済画面へお進みください
- ③申込受付メールが届いたら、申込完了です

(Zoom) 受講の流れ



(対面) 受講の流れ



Zoom 受講に関して

- ・「ganpro@hoku-iryo-u.ac.jp」からのメールを受信できるように設定願います。上記のアドレスからZoom URL等をご連絡いたします。
- ・講演資料はPDFデータです。各自で印刷願います。なお、講演資料にパスワードを付して配布する場合、コンビニコピー機等では印刷できないこともございます。
- ・視聴用の端末（PC、タブレット等）はお一人につき1台をご用意ください。
- ・Zoom入室後は、表示名を申込時のお名前へ変更願います。お名前が確認できない場合は欠席扱いとなります。

単位に関して（共通事項）

- ・以下の条件を満たした場合に、単位を発行いたします。
(1)講座開始から終了までログインしていること
途中入室した場合は、単位の発行対象となりません
(2)講座終了後、ポートフォリオを提出していること
- ・単位（受講証明書）は、ポートフォリオ提出後2週間を目途に発行いたします。

日病薬研修単位希望の方へ

- ・開催前日までに日病薬会員登録システム（シクミネット）にログインのうえ、生年月日、薬剤師名簿登録番号が正しく登録されていることをご確認ください。
※誤りがある場合、研修単位が取得できません

北海道医療大学認定薬剤師 単位・証明書の発行



薬剤師研修情報プラットフォーム
「PLESO-Near（プレソニア）」

<https://pleso.jp/>

申込のシステムと異なるページでの単位発行となります。利用の際はご注意ください。